

令和7年度 事業体系図

所属名： 出納室

(単位：千円、人)

款	項	目	事業番号	事業名	新規・継続 等の別	当初要求額	前年度 当初要求額	前々年度 決算額	一般職 人数	会計年度 職員員数			
2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理事務	13	会計管理事務	継続	11,341	12,300	5,150	3.0	0.0
小計						11,341	12,300	5,150	3.0	0.0			
所属合計						11,341	12,300	5,150	3.0	0.0			

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	13	事業名	会計管理事務		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	出納室	担当係	出納係				
予算区分	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 会計管理事務	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理			
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	11,341	0	0	0	0	11,341		
前年度予算額	12,300 (比較：△959)				前々年度決算額	5,150 (比較：6,191)		
トータルコスト	32,356	一般職人件費		21,015 (3人)		会計年度職員人件費		(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	町税、使用料等の収納及び一般会計、特別会計予算の支出を適正に行います。			
前年度からの改善点等	年末調整システムの運用を開始することにより、源泉徴収事務の適正化を図ります。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	<ol style="list-style-type: none"> 口座振替を推進します。 住民の利便性を維持しながら収納率アップを図ります。 年末調整システムを運用開始し、源泉徴収事務の適正化と出納業務全般の効率化を図ります。 			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
金融機関等の収納・支払等取扱事務	指定金融機関事務取扱手数料 11千円 金融機関窓口収納手数料(7金融機関) 660千円 口座振替収納手数料(7金融機関) 595千円 コンビニ・アプリ収納手数料 1,863千円 紙ベース払込処理手数料 92千円 F B利用手数料 339千円 公金振込手数料(F B口座振込) 5,434千円 キャッシュレス決済手数料(窓口証明書交付、公共施設利用料) 128千円 キャッシュレス決済端末使用料【使用料】(4台) 264千円 その他手数料(残高証明発行手数料、入金帳発行手数料ほか) 88千円	9,474	単町	・金融機関窓口収納手数料単価の引上げ 10円→40円(税別) ・コンビニ収納手数料単価の改定 61円→81円(税別)
年末調整システム保守委託料	年末調整システム利用料、プログラム更新料、問合せ対応 330千円	330	単町	年末調整システムを運用開始し、年末調整事務の効率化を図る。
セミセルフレジ保守委託料	保守料 396,000円	396	単町	
琴浦町役場封筒・口座振替依頼書の印刷製本費	口座振替依頼書の作成 2,000部 195千円 琴浦町封筒の作成 角2封筒 10,000枚 241千円 長3窓あり 50,000枚 437千円 長3窓なし 30,000枚 205千円	1,078	単町	・口座振替依頼書の作成部数 1,000部減 ・在庫の状況によりR6年度は見送っていた角2封筒を作成
その他の事務費	会計処理に必要な消耗品、通信運搬費 消耗品 60千円 通信運搬費(口座振替データ郵送料) 3千円	63	単町	
合計		11,341		
その他事業内容				